

高齢者の総合相談窓口です ちいきほうかつしえん 地域包括支援センターだより

白糠町役場 保健福祉部 介護福祉課 介護支援係

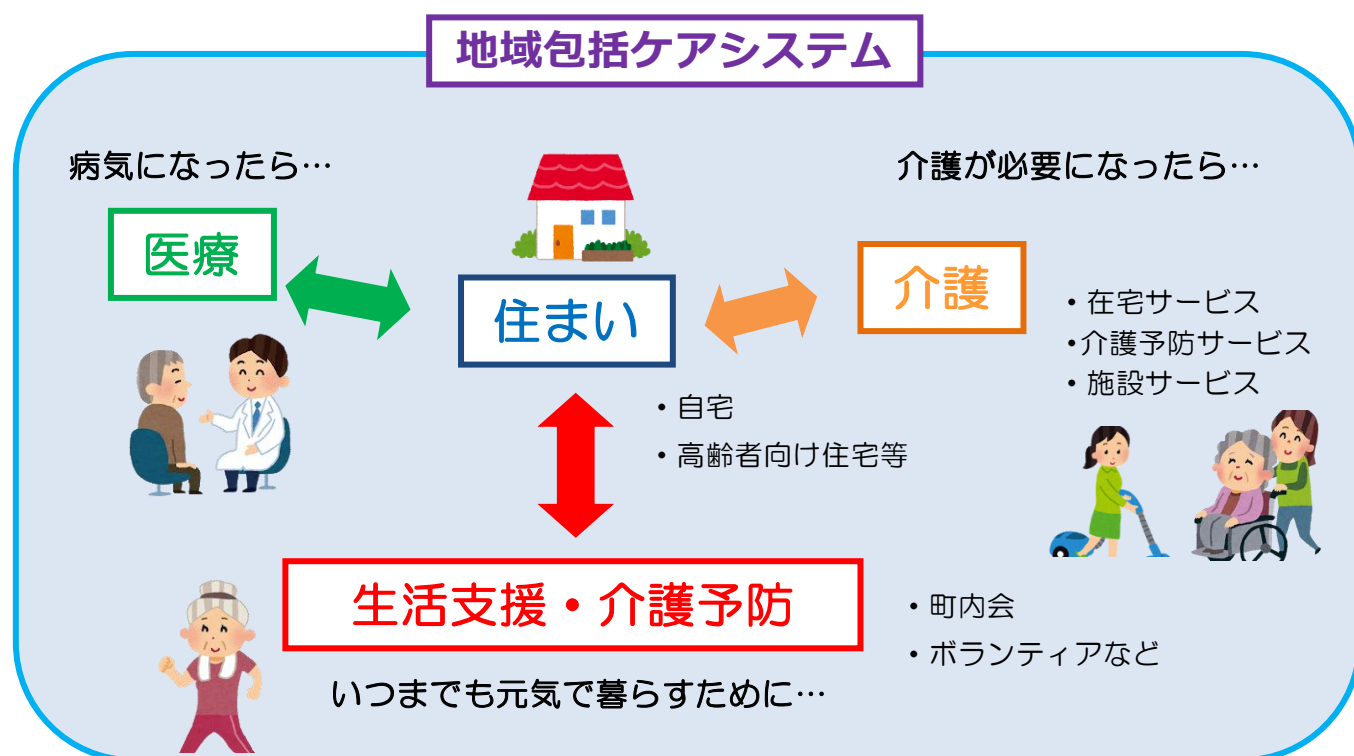
第55号

(白糠町地域包括支援センター) ☎2-2171 内線527・528 (令和4年9月発行)

❖高齢者を地域で見守りましょう

認知症になった人や介護が必要になった人を含め、誰もが住み慣れた地域で暮らし続けるための仕組みづくりが進められています。この仕組みのことを「地域包括ケアシステム」と言い、白糠町でも地域の力を活かしながら、生活支援、介護予防、医療、介護などにスムーズにつながる体制づくりを目指しています。

高齢者の一人暮らしや夫婦のみの世帯がますます増えています。地域との関わりが少なく、「助けてほしい」「手を貸してほしい」と言えず困っている方がいるかもしれません。そんな時、日頃から「困ったときはお互いさま」という気持ちを持ち、支え合うことが大切です。一人ひとりの温かい見守りが、誰もが安心して過ごせる地域をつくります。



地域包括支援センターには、ご本人やご家族はもちろん、地域の方々からの相談がたくさん寄せられています。その結果、多くの高齢者が必要なサービスや支援につながっています。高齢者が暮らしやすい町をつくるために、みなさんで支え合っていきましょう。

元気はつらつ教室を実施しました

6月15日～8月3日まで一般介護予防教室「元気はつらつ教室」を行いました。

今年度は、社会福祉センターと西庶路コミュニティセンターで参加する「会場参加型」と自宅からタブレット端末で参加する「オンライン参加型」を選べる複合型の教室で、初めての試みでした。

オンラインで参加する方には、事前に町からタブレット端末を貸し出し、タブレットの使い方に関する研修会も行いました。試行錯誤の中、音声や機材のトラブルもありましたが、参加者総勢25名のご協力もあり、楽しく実施することができました。

タブレットの使い方に関する研修会



全体で基本的なタブレットの使い方を学び、自宅から教室本編に参加できるよう、実際にweb会議アプリ「zoom」でつなげる練習もしました。



元気はつらつ教室本編

西庶路コミュニティセンター

講師が直接来て、講話を聞いたり、運動に取り組みました。



社会福祉センター

西庶路コミュニティセンターの様子を映し出しています。



自宅参加者等のタブレット端末

講話資料や、運動指導だけでなく、各会場の様子を見る等、顔を合わせて交流できるようにしました。



会場は違っても、楽しみながら参加していただくことができました。